



## 東北大学病院 軽症病児・病後児保育室 星の子ルーム

年が明けてあっという間に 2 か月が過ぎました。今年の冬は暖冬との予想通り、雪の少ない、比較的暖かい冬となりました。それでも本格的な春が待ち遠しいですね。

昨年は例年より早くからインフルエンザが流行し、星の子ルームも早めにインフルエンザ対応となりました。利用者の皆さまには検査等でご協力いただき、ありがとうございました。今後も乾燥する季節が続きますので、人混みを避けると共に、「手洗い」「うがい」「マスク」等で感染予防を心がけましょう。

もうすぐ新年度ですね。リピーターさんも星の子デビューの子供たちも安心してゆっくり身体を休めることが出来るように、丁寧な看護・保育に努めて参ります。どうぞよろしくお願い致します。



### 利用者の声

加齢・老年病科

原田(石木)愛子さん

大学病院で医師として勤務しています。第1子出産後6か月で職場復帰しました。夫以外に育児の手伝いがおらず、保活激戦区と言われる仙台で星の子保育園に預けられることがすんなり決まったのはよいものの、すぐに訪れるだろう感染症の洗礼に戦々恐々でした。

復帰後、実際に手足口病・胃腸炎・感冒・感冒・感冒・・・と保育園に預けることができない日が続き、星の子ルームには1年弱で20回ほどお世話になりました。ベテランの看護師・保育士さんが症状に柔軟に対応して下さい、回数を重ねるごとに子供の成長も見守っていただけて、非常に安心感があります。子供も1歳を過ぎ、少しずつお世話になる頻度は減ってきましたが、今もすぐ近くに星の子ルームがあると思うと、とても心強く思います。

まだまだこれからもお世話になる予定ですので、よろしくお願い申し上げます。



### ほいくしつのように

星の子ルームには、生後6か月から小学4年生までのお子さんが来室しています。お子さんが楽しく過ごせるように、それぞれの年齢に合わせたあそびや絵本などを準備しています。今回は紙芝居や絵本の一部を紹介したいと思います。



小さなお子さん向けの紙芝居が増えました



アンパンマンのミニずかんの種類が豊富になりました



小学生向けの科学漫画シリーズが仲間入りしました